長野県（建設部・環境部）プレスリリース　平成21年（2009年）12月24日

# 県営住宅のアスベスト（石綿）調査結果をお知らせします

**県営住宅のアスベスト調査は、平成17年度に実施し対策を行なってきたところですが、平成20年6月にアスベスト分析方法が改正されたこと及び国内で使用実績がないとされていたアスベストの使用事例が新たに判明したことを受けて、住宅内に吹付け材のある住棟を対象に再調査を実施しました。**

**また、含有が判明した住宅内において、アスベストの浮遊状況を確認したところ、大気中の濃度※1と同程度であり、大気汚染防止法で定められた敷地境界基準※2を大きく下回るものでした。**

## 1　調査結果

| 調査対象 | | 調査実施 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | アスベスト検出 | アスベスト不検出 |
| 団地数 | ４１団地 | ４１団地 | ５団地 | ３６団地 |
| 住棟数 | １７５棟 | １７５棟 | １３棟 | １６２棟 |

## 2　団地及び住棟の状況

今回アスベストが検出された団地及び住棟は別紙のとおりです。

## 3　当面の対応

アスベストが検出された住棟については、劣化等によりアスベストが飛散しないように吹付け材の囲い込み工事を順次実施していきます。

**※1**　環境省が実施したアスベスト大気中濃度調査結果（平成17～20年度）は次のとおりです。

(1)　住宅地域　　0.06本/ﾘｯﾄﾙ未満～1.38本/ﾘｯﾄﾙ

(2)　内陸山間地域　　0.06本/ﾘｯﾄﾙ未満～1.14本/ﾘｯﾄﾙ

**※2**　大気汚染防止法で定められた敷地境界基準

(1)　アスベスト製品製造工場等の敷地境界線における大気中濃度の許容限度　10本/ﾘｯﾄﾙ

(2)　大気中のアスベスト濃度の環境基準はありません。

**参　考：**アスベストの種類について

アスベストには、クリソタイル（白石綿）・アモサイト（茶石綿）・クロシドライト（青石綿）・アクチノライト・アンソフィライト・トレモライトの6種があります。

---

問い合わせ先：対応状況・調査・工事関係・・・住宅課
分析結果・その他・・・・・・・水大気環境課

建設部　住宅課
(課長)米木　善登
(担当)塚本　哲
電話：026-235-7340（直通）
026-232－0111（代表）内線3648
FAX：026-235-7486
E-mail：jutaku@pref.nagano.jp

環境部　水大気環境課　大気保全係
(課長)前沢　久
(担当)細井　要一　原　寿恵
電話：026-235-7177（直通）
026-232-0111（代表）内線2762
FAX：026-235-7366
E-mail：mizutaiki@pref.nagano.jp

**（別　紙）表**　アスベストが検出された県営住宅

| 団地名 | 所在地 | 住棟名 | 階数 | 使用部位 | 住宅数（戸） | 材　質 | 検出されたｱｽﾍﾞｽﾄの種　類 | 住宅内空気中のｱｽﾍﾞｽﾄ浮遊状況調査結果（本／L） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中尾 | 岡谷市川岸中 | Ａ１棟 | 5 | 住戸内天井（最上階を除く） | 16 | ひる石 | ｸﾘｿﾀｲﾙ | 0.5 未満 | |
| | | Ａ２棟 | 5 | 〃 | 24 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| | | Ａ３棟 | 5 | 住戸内天井 | 30 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| | | Ｂ棟 | 3 | 住戸内天井（最上階を除く） | 8 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 高宮 | 松本市高宮中 | 4 階建棟 | 4 | 住戸内天井（最上階を除く） | 12 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| | | 2 階建棟 | 2 | 〃 | 4 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 寿 | 松本市寿台 | Ｂ棟 | 5 | 住戸内天井（最上階を除く） | 16 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| | | Ｅ棟 | 5 | 〃 | 24 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 並柳 | 松本市並柳 | Ａ７棟 | 5 | 住戸内天井 | 20 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| みこと川 | 長野市みこと川 | Ａ２棟 | 5 | 住戸内天井 | 20 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| | | Ａ３棟 | 5 | 〃 | 20 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| | | Ａ４棟 | 5 | 〃 | 20 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| | | Ａ６棟 | 5 | 〃 | 40 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 5 団地 | | 13 棟 | | | 254 | | | | |